

2026 年 10 月 7 日
住友生命保険相互会社

高島平団地での住民健康改善プロジェクトを開始 ～健康増進活動や社会貢献活動の推進に向けた地域との取組～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）は、地域における健康増進活動や社会貢献活動を展開することを目的に、独立行政法人都市再生機構（以下「UR 都市機構」）が管理する高島平団地^{*1}および周辺の住民に対して、板橋区、UR 都市機構、MONET Technologies 株式会社と共同で住民健康改善プロジェクト（以下「本プロジェクト」）を実施します。

本プロジェクトでは、各種健康測定機器による健康状態の把握と、“住友生命「Vitality」”を活用した健康増進に取り組む機会を提供します。一定期間後の再測定を行い、改善効果の検証や改善方策の提供を通じて、住民の健康寿命の延伸を目指します。

1. 本プロジェクトについて

団地内およびその周辺地域の複数箇所において、2026 年 10 月 15 日から 18 日までの 4 日間、各種健康測定を実施します。各住戸への案内の配布や団地内掲示板への掲示等を通じて参加を呼び掛け、より多くの来場者へのサービス提供を目指します。



参加者にご自身の健康状態を把握いただいた後、健康状態の維持・改善に向けた取組みの一環として Vitality^{*2}を提供し、楽しみながら継続的に健康増進活動へ取り組むことを後押しします。11 月 13 日・14 日にはフォローイベントを実施し、健康状態の再測定やアンケートを行い、初回測定時からの変化を確認します。

実施場所の確保および住民への周知については UR 都市機構および板橋区が支援し、MONET Technologies はマルチタスク車両^{*3}を活用した実施環境を提供するとともに、住民や地域への周知等の全体調整を行います。

住友生命は Vitality の提供を通じて、参加者の継続的な健康増進活動を支援します。本プロジェクトで得られた結果や参加者の声を踏まえ、高島平団地での継続的な取組みや他地域への展開可能性についても検討していきます。

※1 1972 年（昭和 47 年）入居開始の総戸数約 8,000 戸を有する、
当時「東洋一のマンモス団地」とも言われた大規模団地（写真参照）

※2 Vitality 体験版。詳細は下記 URL をご参照ください。

<https://vitality.sumitomolife.co.jp/special/try-vitality/>

※3 車内レイアウトを自在に設定でき、1 台で移動サービスやオフィスを提供できる車（写真参照）



住友生命は、生命保険が本来持つ「安心」の価値を、従来の「万が一」への備えにとどまらず「毎日」の安心へと広げる「拡・保険」を推進しています。本プロジェクトを通じて、“住友生命「Vitality」”を活用した健康増進を支援し、地域住民のフィジカルウェルビーイングの向上に貢献してまいります。

以上

(よくあるご質問)

① なぜ高島平団地で「住民健康改善プロジェクト」を実施するのですか。

- ・高島平団地では、UR 都市機構、板橋区および MONET Technologies が 2025 年度にヘルスケアを目的とした地域住民向けのイベントを実施しました。こうした地域での取組みを背景に、今回、住友生命も加わり、健康測定と“住友生命「Vitality」”を組み合わせた住民健康改善プロジェクトを実施することとなりました。

② 「住民健康改善プロジェクト」には、どのように参加できますか。

- ・2026 年 10 月 15 日から 18 日までの 4 日間、高島平団地内およびその周辺地域の複数箇所で健康測定を実施します。開催については、各住戸への案内の配布や団地内掲示板への掲示等を通じてお知らせします。健康測定に参加いただいた方には、運動習慣づくりのきっかけとして Vitality 体験版をご案内します。

③ 「住民健康改善プロジェクト」では健康状態の変化をどのように確認するのですか。

- ・初回の健康測定後、申込みいただいた方に Vitality 体験版を約 1 か月間利用いただきます。11 月 13 日・14 日のフォローイベントでは、健康状態の再測定やアンケートを実施し、初回測定時からの変化や Vitality の利用状況等を確認します。得られた結果を踏まえ、高島平団地での継続的な取組みや他地域への展開可能性についても検討していきます。

④ 住友生命が地域住民の健康づくりに取り組むのはなぜですか。

- ・住友生命は、万が一への備えにとどまらず、健康なときから一人ひとりの「よりよく生きる」日々を支えることを目指しています。本プロジェクトでは、“住友生命「Vitality」”を活用し、地域住民が日常的に健康増進活動に取り組むきっかけを提供することで、フィジカルウェルビーイングの向上に貢献していきます。
- ・住友生命では、このように生命保険が本来持つ「安心」の価値を、従来の「万が一」への備えにとどまらず「毎日」の安心へと広げる考え方を「拡・保険」としています。